

perfume

薔薇という薔薇は
つぼみも動悸めいて
薔薇というものは
誇らしく咲き
遠慮を知らず
薔薇という花は
しなびても美しく
すがれても
薔薇という薔薇
はらはらと散り
嗚呼、わたしはそのはなびらの
ひとひらも噛み締め
ばら色の血をにじませる。